

〈 別紙 〉

＜若手技術者の研究支援制度について＞

1. 制度設立目的

本制度は、鋼道路橋研究委員会に所属する官庁、大学、民間企業、個人らが技術研鑽のために研究テーマを持ち活動する場合、その活動の支援として資金的援助を行うと共に、会員各位の技術力の向上、また会員への幅広い技術情報の提供を目的とします。

2. 応募資格

- ・ 応募資格は、本会に登録されている委員が所属する官庁、大学、民間企業、個人の全てを対象とします。したがって、本会に委員として登録している本人だけではなく、登録委員が所属している会社の職員も対象とします。
- ・ 本制度の申請目的が、鋼道路橋研究委員会の活動と関係していること、かつ研究内容を総会もしくは小委員会での発表が可能な方。
- ・ 同一個人、企業、団体からの応募は1回／年とします。また、同一個人、企業、団体への偏りが無いように配慮します。

3. 支援内容

- ・ 支援要請に対し、研究費 50 万円／件を上限とします。
- ・ 年間予算は 50 万円を上限とし、申請状況、内容により上限値を超える場合は、常任委員の承諾を得ることとします。
- ・ 機器、機材、ソフト購入など、研究完了時に資産となり得るものについての支援は本制度の対象外とします。

4. 報告会

- ・ 本会から支援を受けた方は、プログラム終了後報告会で発表して頂きます。報告会は、関連小委員会または総会の場を考えていますが、内容に応じ別途報告会を開催します。

5. その他

- ・ 申請研究テーマで投稿する論文については、本制度の支援を受けていることを明記する。

6. 申込先

次ページの申し込み用紙に必要事項を記入し、下記アドレスまでメールかFAXしてください。

鋼道路橋研究委員会 事務局 石川 雅人

M a i l : m i l l 7 8 @ d o c o n . j p

F A X : 0 1 1 - 8 0 1 - 1 5 4 1

令和 年 月 日

令和 年度 鋼道路研究委員会 研究支援申込書

申請者氏名			
所属機関名（大学・会社等）			
研究テーマ名		要望額	
●連絡先（住所、電話、FAX、e-mail 等）			
●研究概要（目的、内容、目標等を具体的に記述してください）			
●研究実施計画概要（内容、工程）			
●研究経費（当支援金の使用用途について記載する）			
●備考（その他）			

※1. 以上の内容については全体でA4用紙2枚以内であれば各項目の行数を変更しても構いません。

※2. 本支援は、鋼道路橋研究委員会の会員となっている大学、企業に所属する職員、学生を対象とします。

上記内容につき、支援を認めます。

鋼道路橋研究委員会 委員長 宮森 保紀 印

〃

事務局長 石川 雅人 印